

Tourism 観光に 恋する おぢや



錦鯉

約200年前、食用の鯉が突然変異で色付いたものが始まりと言われます。その後、研究と改良を重ね、国内外で高評価を得るまでに。平成29年には新潟県の錦賞魚に指定、「雪の恵みを活かした稻作養鯉システム」は日本農業遺産にも認定。日本の美を象徴する「国魚」として世界的評価が高まっています。

動画はこちら



世界で唯一の

錦鯉ミュージアム 錦鯉の里
雪国が育んだ“泳ぐ宝石”

屋外には日本庭園、屋内にも鑑賞池があり、いつでも間近で“泳ぐ宝石”的美しい姿を目できます。来館者が錦鯉にえさをあげたり、実際にふれあうことも可能。錦鯉の歴史や品種・飼育方法などを学べるコーナーも。世界が注目する錦鯉を鑑賞・体感できる、オススメスポットです。



ポケモンの「コイキング」が描かれたマンホール
「ポケふた」ゲットだぜ!

©Pokémon. ©Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

小千谷の養鯉業者の方と知り合い、
錦鯉についてたくさん学びました。
ここは、まさに錦鯉の聖地です!
優しい人が多いのも魅力ですよ。



フィリピンから移住
吉田 口エルさん

温泉で癒され小千谷の食に舌鼓 ゆったりのんびりリフレッシュ

ややぬるめのトロリとした泉質が特徴。湯どころでは、和風の「紬の湯」と洋風の「縮の湯」を男女週替わりで楽しめます。食事どころでは、へぎそばや地元食材を使った料理が味わえます。



湯どころ ちぢみの里(日帰り温泉施設)

小千谷市薄生甲1670-1

国指定重要無形民俗文化財 歴史と文化が息づく牛の角突き

目の前で繰り広げられる巨体同士の取組、荒々しい息遣いは臨場感たっぷり! 毎年5月3日に初場所を迎え、11月の千秋楽まで毎月開催。会場内での実況・解説は分かりやすいので、初めて観戦する人も安心です。



小千谷闘牛場

小千谷市小栗山2453

Nature 自然に 恋する おぢや



動画はこちら



おぢや 風船一揆

2月下旬に2日間に渡って開催される冬の風物詩。迫力のあるバーナー音とともに、雪原にカラフルな熱気球が浮かび上がる瞬間、観客のボルテージは最高潮に。初日の夜には熱気球と花火による、幻想的な光のショーゲローバルーンフェスティバル」を実施。試乗体験では空からの眺めも楽しめます。

ときみずじょうやま 時水城山



小千谷市時水

本州でも屈指の
“タカの渡り”
観察ポイント!



山本山の山頂では秋晴れの空を旋回する「タカ柱」が観察できます。庄屋の光景をカメラに収めるため、県外から多くの方が訪れます。

ファミリー向け!

低山ハイキングを満喫
登山口で名水を汲み、山頂の絶景スポットへ

地元では「城山(じょうやま)」で親しまれている標高384mの里山。登山道の入口にある新潟県の名水「馬場清水」は、お茶やコーヒーと相性抜群です。道幅が広くて歩きやすく、山頂から眺める小千谷市街は絶景! 往復2時間以内のハイキングなのでお子さんと一緒に楽しめます。

気軽に田舎暮らしを体験できる 日帰り型・滞在型農園

農業未経験者でも野菜作りが楽しめる日帰り型、「ラウベ」と呼ばれる宿泊施設付き農園で田舎暮らしが満喫できる滞在型と、2種類を用意。大自然に抱かれた農園でお試し移住体験が楽しめます!

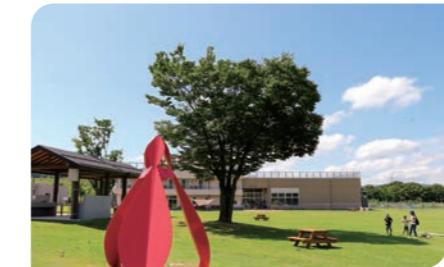


おぢやクラインガルテン ふれあいの里

小千谷市塩殿甲1814-2

学べる、遊べる、泊まれる 市民・地域間・都市交流スポット

館内では電車の運転士シミュレーターや信濃川発電所ジオラマで体験学習ができ、屋外ではキャンプやバーベキュー、冬期間は雪遊びが楽しめます。宿泊施設が完備されているので、合宿や研修にも利用可能です。



市民の家・小千谷信濃川水力発電館
おぢや～る

小千谷市山本1216-3

四季がはっきりしている小千谷は、
豊かな暮らしが実感できる場所です!
自分の畠で土とわむれながら、
ほど良い田舎暮らしを満喫しています。



東京都から移住
清野 褒さん